

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

～ 10%から15%へ ～

節電への取り組みを一段と強化します！

京都銀行（頭取 高崎 秀夫）では、6月1日から10月31日の間、全店でクールビズを実施して10%（昨年比）の節電に取り組んでおりますが、7月1日からは、一段と強化して15%の節電を目指してまいりますのでお知らせいたします。

具体的には、各店舗に節電対策リーダーとして「節電監視委員」を新たに指名し、さらにはデマンド監視装置を活用するなど積極的に節電に取り組んでまいります。

併せて、電力消費量の約3割を占める家庭部門においても積極的な節電を行うため、役員・行員ならびにパートタイマーの各家庭で「家庭における節電運動」を実施し、家族も一丸となって節電に取り組んでまいります。

記

1. 実施期間

平成23年7月1日（金）から9月30日（金）まで

2. 当行での取組内容

(1) 新たに実施する主な対応策

(ア) 節電監視委員の設置	各店舗に「節電監視委員」を設け、今回の節電対策リーダーとして積極的に節電に取り組みます。 「節電監視委員」はワッペンを着用します。  <small>私達は節電活動に積極的に取り組んでおります</small> <節電監視委員ワッペン>
(イ) デマンド監視装置の活用 (1)	目標デマンド値を昨年最大値のマイナス15%に設定します。既設置店は51カ店で、今後拡大していきます。
(ウ) 間引き消灯	営業室・ロビー等日常点灯している照明を25%間引きます。
(エ) エレベーターの利用制限	本部建物において4階層以下の移動は使用を自粛します。電力ピーク時間帯（13時～16時）の使用を自粛します。
(オ) パソコン等 機器の電源オフ	長時間離席する際のパソコンを電源オフする等、使用頻度の低い機器の電源オフを徹底します。
(カ) 電照ポスターケースの消灯	電照ポスターケースを消灯します。
(キ) 温水洗浄便座の電源オフ	温水洗浄便座の電源をオフにします。

1. デマンド監視装置...電気料金はデマンド部分(定額)と従量部分に分けられる。デマンド料金は過去11ヶ月の最大使用量によって決定される(デマンドを抑えることで電気料金は大幅に抑えられる)。当装置はあらかじめ設定したデマンド値について、機器の予測機能により、超過しそうになると警告を鳴らす装置で、空調や照明を手動で落とすことでデマンド値が抑えられる。

(2) 既に実施している主な対応策

(ア) 空調温度(室温)28 の徹底	現在、クールビズにて取り組んでいます。
(イ) 空調の間欠運転	本部建物において、温度調節の一環として30分~1時間程度空調を停止します。
(ウ) 従業員の「早帰り」の励行	「早帰り日」を徹底します。 退行時刻1時間前に空調を停止します。

3. 家庭部門(当行役職員・パートタイマー等)での取組内容

家庭の電力使用量昨年対比15%削減を目標に、当行役職員・パートタイマー等は「節電のポイント(別紙1)」「夏の節電チェックシート(別紙2)」に基づき、家族一丸となって積極的に節電に取り組みます。

達成者、電力使用量減少者には賞品を贈呈します。

名 称	「家庭における節電運動」
目 標	家庭での「電力使用量昨年対比15%削減」の達成
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・室温は28 を目安に設定。 ・無理のない範囲でエアコンを消して扇風機を使用。 ・冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまないように心掛ける。 ・テレビは省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要とき以外は主電源を消す。 ・長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。 等

以 上

節電のポイント

家庭での節電対策の基本

減らす

設定を変更するなどして、使い方を工夫する。

ずらす

生活スタイルや電化製品の使うタイミングをシフトする。

替える

より省エネ・節電効果の高い機器に切り替える。

節電のコツ

	節電効果	
	削減率	削減消費電力
エアコン		
エアコンの控え過ぎによる熱中症などに注意し、無理のない範囲で取り組みましょう。		
室温は28℃を目安に設定しましょう。 (設定温度を2℃上げた場合)	約10%	130W
“すだれ”や“よしず”などで窓からの日差しを和らげましょう。(エアコンの節電になります)	約10%	120W
無理のない範囲でエアコンを消して扇風機を使用しましょう。	約50%	600W
冷蔵庫		
冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまないように心掛けましょう。	約2%	25W
テレビ		
省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要なとき以外は主電源を消しましょう。 (標準 省エネモードに設定し使用時間を2/3減らした場合)	約2%	25W
その他		
日中は照明を消して、夜間も同じ部屋で過ごすなど、利用を減らしましょう。	約5%	60W
炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊いて、冷蔵庫で保存しましょう。	約2%	25W
長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう。	約2%	25W

節電目標を達成するには皆さん一人一人の努力が何よりも大切です。
15%削減に向けてできることから取り組んで行きましょう！

～電力使用量15%削減のための～

夏の節電チェックシート

家族で一丸となって節電に向けて積極的に取り組んでいきましょう！

請求月	昨年実績 (A)	本年目標 (B) (A × 85%)	本年実績 (C)	削減率 (D) (A - C / A)
7月	kWh	kWh	kWh	%
	円	円	円	
8月	kWh	kWh	kWh	%
	円	円	円	
9月	kWh	kWh	kWh	%
	円	円	円	
3ヵ月 平均	kWh	kWh	kWh	平均 %
	円	円	円	

kWhもしくは請求金額ベースのいずれかで算出してください。

昨年の実績は、検針票以外に各社のHPからも確認が可能です。(利用には会員登録が必要です)

応募方法

(A)に昨年実績を、(B)に15%削減した目標数値を記入してください。

毎月の実績を(C)(D)に記入してください。

3ヵ月分の実績から平均削減率を算出してください。

完成したチェックシートは、各店舗で取りまとめの上、10月14日(金)までに人事部(厚生担当)に提出して下さい。

15%削減を達成された方、使用量が減少した方に賞品を贈呈します。